

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（管路緊急改善 1/2）

都道府県番号名： 25 滋賀県

令和4年 1月13日

I. 目標の妥当性	チェック欄
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	チェック欄
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	○
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	○

整備計画の名称	東近江市水道管路緊急改善事業（永源寺、五個荘、能登川）	滋賀県企業庁水道管路（ダクタイル鋳鉄管）緊急改善事業（吉川、馬淵、水口送水系その1）	竜王町管路緊急改善更新計画		
水道事業者等名	東近江市	企業庁	竜王町		
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
○	緊急改善計画による	○	企業庁アセットマネジメント計画	○	上水道管更新計画による
○	地域の課題（低耐震管の更新）	○	受水市町向け送水管路を耐震化することで、大地震時の用水を確保する	○	安心・安全なまちづくりのため、老朽管の更新が必要
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
○	目標（耐震適合率の向上）	○	管路の耐震適合率を向上させることにより、大地震時の用水確保が図れる。	○	耐震適合率の向上
○	耐震適合率1.17%の向上	○	管路の耐震工事を実施する事で定量的指標とする耐震適合率が目標値となる。	○	耐震適合率14.88%の向上
○	低耐震管の更新L=1,380m	○	NS、GX等耐震継手を使用する事で管路の耐震化が図れる。	○	NS、GX等耐震継手を使用することで管路の耐震化が図れる
○	既設管の状況調査済	○	円滑な事業執行により、大地震時に用水が確保できる見込み。	○	円滑な事業執行により、大地震時に給水が確保できる見込み
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
○	市道等への水道管理設による道路管理者との協議及び許可	○	ルート選定等円滑な事業執行を検討している。	○	道路管理者との協議
○	協力的である 今後要望等あれば対応	○	受水市町向け送水管路を耐震化することで、大地震時の用水を確保する	○	安定的な給水義務の観点から最適な方法

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（管路緊急改善 2/2）

都道府県番号名： 25 滋賀県

令和4年 1月13日

I. 目標の妥当性	チェック欄
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	チェック欄
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	○
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	○

整備計画の名称 水道事業者等名	日野町		米原市	
	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
日野町水道管路緊急改善事業（第1次）	○	第2次日野町水道ビジョン		米原市水道事業基本計画と整合
	○	管路耐震化率が低いことが課題となっているため、さらに耐震化を進める必要がある		米原市水道事業基本計画と整合
米原市基幹管路緊急改善事業	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
	○	重要度の高い管路の耐震化を優先的に進めることで、地震時の影響の最小化を図る。		耐震適合率の向上
	○	大規模地震被災時の影響を最小化させるため、重要給水施設への管路の耐震化を図る		耐震適合率の0.42%向上
	○	管路耐震化・更新計画と整合性を図りながら、管路の耐震化を行う		非耐震管の更新L=763.1m
○	基幹管路の耐震化により被災時の影響を最小化させることができる。		耐震性を有することで災害時においても給水が可能となる見込み	
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	
○	管路耐震化・更新計画と整合性が図られている		当該自治会への説明	
○	早期に基幹管路の耐震化を望む要望は強い		安心・安全な給水の確保 ライフライン機能強化	

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（老朽管更新）

都道府県番号名： 25 滋賀県

令和4年 1月13日

I. 目標の妥当性	チェック欄
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	チェック欄
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	<input type="radio"/>
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	<input type="radio"/>

整備計画の名称	老朽管更新計画（河西、三宅、守山、吉身）	老朽管更新計画（日野中央・東部・西部系）		
水道事業者等名	守山市	日野町		
	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	管路施設耐震化改良計画（平成27年度から令和6年度まで）	<input type="radio"/>	第2次日野町水道ビジョン
	<input type="radio"/>	耐震化を実施することで、震災に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活基盤の確保を図る。	<input type="radio"/>	上水道施設の耐震基準に適合するよう、施設補強や基幹管路の更新が必要である
	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	定量的指標に耐震管延長を使うことで整合性を確保している。	<input type="radio"/>	基幹管路の耐震化を図ることで、給水拠点や重要施設への供給を確保する
	<input type="radio"/>	定量的指標に耐震管延長を使うことで耐震化の明瞭性を確保している。	<input type="radio"/>	水道用水供給事業の事故対応として、配水池間の基幹管路の耐震化を図る
	<input type="radio"/>	耐震化事業を実施していくことで、震災に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活基盤の確保を図る。	<input type="radio"/>	水道用水供給事業者の耐震化計画と整合性を図りながら、配水池間の基幹管路の耐震化を行う
	<input type="radio"/>	定量的指標によって事業の効果の見込みが妥当であるか判断する。	<input type="radio"/>	水道用水供給事業者が震災により送水停止された場合、配水池間の基幹管路の耐震化を図ることで一日最大給水時に全体で約1.2時間分の確保が可能となる
	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	円滑に事業執行のできる環境であるが、執行に支障があればその都度計画の見直し、修正を行うものとする。	<input type="radio"/>	水道用水供給事業者による基幹管路の耐震化計画と整合性が図られている
	<input type="radio"/>	現在具体的な要望はありませんが、要望があれば事業計画に反映できるよう検討を行う。	<input type="radio"/>	早期に基幹管路の耐震化を望む要望は強い

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（緊急時用連絡管）

都道府県番号名： 25 滋賀県

令和4年 1月13日

I. 目標の妥当性	チェック欄
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	チェック欄
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連手続きの見通し等）	<input type="radio"/>
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	<input type="radio"/>

整備計画の名称 水道事業者等名	緊急時用連絡管（近江八幡市）	
	近江八幡市	
	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン（平成24年度から平成33年度）
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管を実施することで災害に強いまちづくりを図る
	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管での水融通給水率の向上を図ることができる。
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管での水融通給水率の向上を図ることができる。
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管を実施することで災害に強いまちづくりを図る
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管を実施することで災害に強いまちづくりを図る
	チェック欄	理由（具体的に記述）
	<input type="radio"/>	道路管理者と河川管理者等との十分な協議。
	<input type="radio"/>	近江八幡市水道ビジョン連絡管を実施することで災害に強いまちづくりを図る

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（水道事業におけるIoT活用推進モデル事業 1/2）

都道府県番号名： 25 滋賀県

#REF!		大津市IoT活用事業（企業会計システム）		大津市IoT活用事業（遠隔監視）		公営企業会計システム共同化基本方針	
		大津市企業局		大津市企業局		長浜水道企業団	
I. 目標の妥当性	チェック欄	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
①上位計画等との整合性	○	○	本市が策定した「湖都大津・新水道ビジョン」で掲げている「広域化の推進」に係る事業である。	○	本市が策定した「湖都大津・新水道ビジョン」で掲げている「広域化の推進」に係る事業である。	○	経営戦略の範囲内での実施
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○	○	他事業者との企業会計システムの共同化を進めることで、IoT技術を活用した業務の効率化を図る。	○	監視装置の更新に合わせて水道情報活用システムを導入することで、IoT技術を活用した管理の高度化や業務効率化を図る。	○	他事業者との企業会計システムの共同化を進めることで、IoT技術を活用した業務の効率化を図る。
II. 計画の効果・効率性	チェック欄	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	○	○	実施目標を指標とすることで整合性を確保している。	○	実施目標を指標とすることで整合性を確保している。	○	実施目標を指標とすることで整合性を確保している。
②定量的指標の明瞭性	○	○	実施目標を指標とすることで明瞭性を確保している。	○	実施目標を指標とすることで明瞭性を確保している。	○	実施目標を指標とすることで明瞭性を確保している。
③目標と事業内容の整合性	○	○	目標を達成することで企業会計システムの共同化が促進される。	○	目標を達成することで水運用最適化や漏水早期検知による業務効率化を図る。	○	目標を達成することで企業会計システムの共同化が促進される。
④事業の効果の見込みの妥当性	○	○	他事業者とのシステム共同化を進めることで業務の効率化が図れる。	○	管理の高度化や業務効率化が図れる。	○	他事業者との企業会計システムの共同化を進めることで、業務の効率化が図れる。
III. 計画の実現可能性	チェック欄	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	○	○	円滑に事業執行できる環境にある。	○	円滑に事業執行できる環境にある。	○	令和3年に任意協議会を組織しており、円滑に事業を執行できる環境にある。
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	○	○	業務の効率化やコスト削減を行うことでより付加価値の高い水道サービスの実現を図る。	○	業務の効率化やコスト削減を行うことでより付加価値の高い水道サービスの実現を図る。	○	業務の効率化やコスト削減を行うことで、より付加価値の高い水道サービスの実現を図る。

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（水道事業におけるIoT活用推進モデル事業 1/2）

都道府県番号名： 25 滋賀県

○		公営企業会計システム共同化基本方針	
		愛知郡広域行政組合	
I. 目標の妥当性	チェック欄	チェック欄	理由（具体的に記述）
①上位計画等との整合性	○	○	本組合が策定した「愛知郡広域行政組合水道事業経営戦略」で掲げている「広域化に係る取組」の事業である。
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○	○	他事業者との企業会計システムの共同化を進めることで、IoT技術を活用した業務の効率化を図る。
II. 計画の効果・効率性	チェック欄	チェック欄	理由（具体的に記述）
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	○	○	実施目標を指標とすることで整合性を確保している

②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果の見込みの妥当性	○
Ⅲ. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	○
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	○

○	実施目標を指標とすることで明瞭性を確保している。
○	目標を達成することで企業会計システムの共同化が促進される。
○	他事業者とのシステム共同化を進めることで業務の効率化は図れる。
チェック欄	理由（具体的に記述）
○	円滑に事業執行できる環境にある。
○	業務の効率化やコスト削減を行うことでより付加価値の高い水道サービスの実現を図る。

生活基盤施設耐震化等交付金 事前評価の結果書

計画の名称： 滋賀県水道生活基盤施設耐震化等計画（重要給水施設配水管整備事業）

都道府県番号名： 25 滋賀県

#REF!	
I. 目標の妥当性	チェック欄
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	チェック欄
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	チェック欄
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	<input type="radio"/>
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	<input type="radio"/>

整備計画の名称		重要給水施設配水管整備事業（近江八幡市）	日野町重要給水施設配水管事業（第1次）	
水道事業省等名		近江八幡市	日野町	
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン（平成31年度から令和10年度）に整合。	<input type="radio"/>	第2次日野町水道ビジョン	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン重要給水施設への配水管を耐震化することで災害に強いまちづくりを図る。	<input type="radio"/>	管路耐震化率が低いことが課題となっているため、さらに耐震化を進める必要がある	
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン災害拠点病院への重要管路の中で耐震化率が最も低いため。	<input type="radio"/>	重要度の高い管路の耐震化を優先的に進めることで、地震時の影響の最小化を図る。	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン及び近江八幡市水道事業アセットマネジメント計画重要管路延長による。	<input type="radio"/>	大規模地震被災時の影響を最小化させるため、重要給水施設への管路の耐震化を図る	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン重要管路更新の内容に基づく。	<input type="radio"/>	管路耐震化・更新計画と整合性を図りながら、重要給水施設配水管の耐震化を行う	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン重要給水施設への配水管を耐震化することで災害に強いまちづくりを図る。	<input type="radio"/>	管路の耐震化により被災時の影響を最小化させ、重要給水施設への供給が可能となる	
チェック欄	理由（具体的に記述）	チェック欄	理由（具体的に記述）	
<input type="radio"/>	道路管理者と河川管理者等との十分な協議。	<input type="radio"/>	管路耐震化・更新計画と整合性が図られている	
<input type="radio"/>	近江八幡市水道経営ビジョン重要給水施設配水管の整備等、災害に強いまちづくりに対する一定の需要がある。	<input type="radio"/>	早期に重要給水施設配水管の耐震化を望む要望は強い	